



2026年3月31日

各 位

会社名	株式会社ケイブ
代表者名	代表取締役社長・CEO 高橋 祐希 (コード番号：3760、東証スタンダード)
問合せ先	取締役・CFO 伊藤 裕章 (TEL:03-6820-8176)

### 財務体質改善方針に基づく連結子会社の異動（株式譲渡）及び債務免除等の金融支援

当社は、本日開催の取締役会において、当社の連結子会社である株式会社 capable（以下、「capable」といいます。）の全株式を合同会社オーバータイム（以下、「オーバータイム」といいます。）に譲渡することを決議いたしました。当社は、財務体質の改善方針に基づき、不採算事業からの撤退を積極的に推進しております。本件譲渡は、中長期的な利益率改善に向けた当該方針に基づく決定となります。

本件譲渡に伴い、capable は、当社の連結子会社から除外される見込みです。また、これに合わせて、capable の債権者より債務免除の金融支援を受けましたので、お知らせいたします。

## 記

### 1. 株式譲渡の理由

capable は、ライブ配信や YouTube におけるクリエイターをサポートする事業を行うため、2019年11月に設立をいたしました。設立当初は、コロナ禍における外出規制が厳しい社会環境の下、ライブ配信事業は大きく成長する事業領域として注目されておりました。しかしながら、コロナの収束にともない社会環境が変化する中で、近年は、配信プラットフォームの多様化や視聴動向の変化等により厳しい状況が続いております。

当社グループでは、事業ポートフォリオの改善のため、経営資源の選択と集中に取り組んでおり、経営戦略等を総合的に勘案した結果、同社の全株式を譲渡することといたしました。本件株式譲渡にあたっては、複数の候補先との比較検討を行い、譲渡条件および当社グループの損失極小化の観点から総合的に判断した結果、オーバータイムを譲渡先として選定いたしました。なお、capable は債務超過の状態にあることから、株式価値は限定的であり、本件譲渡価額は合理的な水準であると判断しております。

本件により、不採算事業に係る将来の損失計上リスクを低減するとともに、経営資源を主力事業および収益性の高い事業領域に集中させることで、中長期的な利益率の改善および収益構造の転換を図ってまいります。

## 2. 株式譲渡する連結子会社の概要

名称	株式会社 capable		
所在地	東京都目黒区上目黒 2 丁目 1 番 1 号		
代表者の役職・氏名	代表取締役 宮本 公平		
事業内容	ライブ配信事業、YouTube 事業、店舗事業		
資本金	100 百万		
設立年月日	2019 年 11 月 1 日		
大株主および持分比率	株式会社ケイブ : 80% MOMO CREATIVE PTE. LTD. : 10% 岡本 吉起 : 10%  ※MOMO CREATIVE PTE. LTD. は当社大株主の吉成夏子氏が所有する法人であります。		
当社と当該会社との関係	資本関係	当社は、当該会社の議決権の 80%を保有しております。	
	人的関係	当社の役員が当該会社の役員を兼任しております。	
	取引関係	当社から当該会社への資金の貸付があります。	
当該会社の最近 3 年間の財政状態及び経営成績 (百万円)			
決算期	2023 年 5 月期	2024 年 5 月期	2025 年 5 月期
純資産	71	▲39	▲136
総資産	195	226	134
1 株あたり純資産 (円)	573	▲319	▲1,090
売上高	362	246	141
営業利益	▲50	▲64	▲80
経常利益	▲49	▲68	▲85
当期純利益	▲50	▲111	▲96
1 株あたり当期純利益 (円)	▲402	▲893	▲770

## 3. 株式譲渡の相手方の概要

名称	合同会社オーバータイム	
所在地	大阪府大阪市都島区都島北通一丁目 1-15-603	
代表者の役職・氏名	代表社員 萩原 誠	
事業内容	広告メディア事業	
資本金	1,000,000 円	
設立年月日	2014 年 1 月 15 日	
直前事業年度の純資産及び総資産	非上場企業のため非開示とさせていただきます。	
大株主および持分比率	非上場企業のため非開示とさせていただきます。	
当社と当該会社との関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。

#### 4. 譲渡株式数及び譲渡価額

異動前の所有株式数	100,000 株
譲渡株式数	100,000 株
異動後の所有株式数	0 株
譲渡価額	譲渡先との守秘義務契約により、非開示とさせていただきますが、譲渡価額は僅少であります。

#### 5. 金融支援を受けるに至った経緯

capable は、事業拡大の投資及び必要な運転資金として株主である MOMO CREATIVE PTE. LTD. 及び岡本吉起氏から資金の借入を行っておりますが、継続的な純損失を計上しており、債務超過状態にあります。

この度、capable の株式譲渡にあたり、債権者である MOMO CREATIVE PTE. LTD. 及び岡本吉起氏との間で協議を続け、その結果、債務免除の合意に至ったものであります。なお、本件債務免除により同社の債務超過額が縮小されます。

#### 6. 負債総額

255 百万円 (2026 年 2 月末現在)

#### 7. 債務免除の内容

借入先	免除を受ける債務の内容	債務免除額 (百万円)
MOMO CREATIVE PTE. LTD.	借入金及び未払利息	52
岡本吉起	借入金及び未払利息	52

#### 8. 日程

債務免除契約締結日	2026 年 3 月 31 日
取締役会決議日	2026 年 3 月 31 日
株式譲渡契約締結日	2026 年 3 月 31 日
株式譲渡実行日	2026 年 3 月 31 日

#### 9. 今後の見通し

当該事業の規模および本件に伴う影響額を踏まえ、当期連結業績 (2026 年 5 月期) に与える影響につきましては軽微であると見込んでおりますが、今後、開示が必要な事項が生じた場合は速やかにお知らせいたします。

以上